

Asahi

2023年第3四半期決算

2023年11月10日

アサヒグループホールディングス株式会社



エグゼクティブ・サマリー

◆第3四半期の総括

- **売上収益6.1%増、事業利益8.6%増を果たす**(23年Q3累計:為替一定)
 - ・ 大幅なコストアップを上回る増収効果とコスト効率化により、計画を上回る増益を達成
 - ・ 競争優位性を高めながら、プレミアム化を推進し、持続的な単価向上を実現

◆今後の方針

- **売上収益6.0%増、事業利益3.2%増を目指す**(23年通期:為替一定)
 - ・ 全地域のインフレ影響やブランド投資の強化などを踏まえ、業績予想は据え置き
 - ・ 持続的成長を目指した投資(コア戦略・人的資本など)の継続など、経営基盤を強化



売上単価向上／変動費コストアップ

◆ 売上単価向上 (1-9月前年比)

	日本(酒類)	欧州	豪州(酒類)
ビール類 単価向上 (酒税抜き)	+9.5%	+15.6%	+3.1%
参考:酒類事業全体 売上収益 (酒税抜き)	+3.7%	+11.1%	+4.6%

※ノンアルコールカテゴリー含む

◆ 変動費コストアップ (グループ全体)

1-9月実績	800億円弱	年間予想	1,000億円程度
--------	--------	------	-----------

売上収益・事業利益

(億円)	第3四半期 累計	(為替一定)		2023年 修正予想	(為替一定)	
		増減	前年比(%)		増減	前年比(%)
日本	10,062	369	3.8%	13,380	363	2.8%
欧州	5,244	377	8.6%	6,662	639	11.1%
オセアニア	4,442	309	7.7%	6,304	481	8.2%
東南アジア	424	16	4.0%	543	24	4.6%
その他	149	83	133.3%	165	77	87.6%
調整額(全社・消去)	△ 90	△ 33	-	△ 154	△ 73	-
売上収益	20,230	1,121	6.1%	26,900	1,510	6.0%
日本	1,010	155	18.1%	1,190	101	9.3%
欧州	690	△ 1	△ 0.2%	801	6	0.8%
オセアニア	662	3	0.5%	1,088	19	1.7%
東南アジア	10	9	-	12	6	103.4%
その他事業	35	22	181.6%	24	9	65.9%
調整額(全社・消去)	△ 137	△ 31	-	△ 222	△ 56	-
無形資産償却費	△ 273	△ 4	-	△ 354	△ 8	-
事業利益	1,996	153	8.6%	2,540	77	3.2%

※為替一定の前年増減・前年比は、当年の外貨金額を、前年同期の為替レートで円換算し算出

※為替一定の予想比は、当年の外貨金額を、予想の為替レートで円換算し算出

<売上収益>

- 主に価格改定に伴う単価向上により、全事業が増収となり、トータルでは前年比+6.1%
- 欧州は計画を下回るが、日本、オセアニア、その他(主に韓国)が計画を上回り、トータルでは計画ラインの進捗

<事業利益>

- 欧州は微減益となったが、日本を中心に欧州以外の全事業が増益となったことにより、トータルでは前年比+8.6%
- 欧州は計画を若干下回る進捗だが、日本やその他が上回り、トータルでは計画を上回る進捗

営業利益・親会社の所有者に帰属する四半期利益

(億円)	第3四半期 累計	(為替影響込み)		2023年 修正予想	(為替影響込み)	
		増減	前年比(%)		増減	前年比(%)
売上収益	20,230	1,731	9.4%	26,900	1,789	7.1%
事業利益	1,996	228	12.9%	2,540	102	4.2%
事業利益からの調整項目	△ 103	31	-	△ 195	73	-
固定資産除売却損益	△ 12	△ 88	-	△ 19	△ 114	-
事業統合関連費用	△ 61	△ 21	-	△ 43	112	-
減損損失	△ 7	131	-	△ 7	178	-
その他	△ 23	9	-	△ 126	△ 102	-
営業利益	1,894	258	15.8%	2,345	175	8.0%
金融収支	△ 60	10	-	△ 80	16	-
持分法投資損益	11	7	176.3%	5	△ 2	△ 28.0%
その他	8	19	-	△ 10	11	-
税引前四半期利益	1,854	294	18.9%	2,260	200	9.7%
法人所得税費用	△ 510	△ 97	-	△ 650	△ 107	-
当期利益	1,344	198	17.2%	1,610	93	6.1%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,330	186	16.2%	1,610	94	6.2%
非支配持分に帰属する四半期利益	13	12	805.7%	-	△ 2	-
調整後親会社の所有者に帰属する四半期利益※	1,336	88	7.1%	1,615	△ 39	△ 2.4%

※親会社の所有者に帰属する当期利益から事業ポートフォリオ再構築及び減損損失など一時的な特殊要因を控除したものの
2022年実績は日本のSCM再編による損失を税引後影響で調整

<営業利益>

- ▶ 前年の日本のSCM再編に伴う減損損失の反動などにより、前年比+15.8%

<親会社の所有者に帰属する四半期利益>

- ▶ 親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年比+16.2%
- ▶ 減損損失などの影響を除く調整後親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年比+7.1%
- ▶ 営業利益、親会社四半期利益ともに計画を上回る進捗

(億円)	第3四半期 累計	増減	前年比(%)	2023年 修正予想	増減	前年比(%)
酒 類 事 業	5,932	81	1.4%	7,919	57	0.7%
飲 料 事 業	2,907	124	4.5%	3,755	82	2.2%
食 品 事 業	952	21	2.3%	1,293	15	1.2%
その他・事業内消去	272	142	109.2%	413	209	102.7%
売 上 収 益	10,062	369	3.8%	13,380	363	2.8%
酒 類 事 業	755	135	21.8%	930	138	17.4%
飲 料 事 業	267	31	13.2%	280	△ 21	△ 7.0%
食 品 事 業	88	2	2.7%	123	4	3.8%
その他・事業内消去	△ 100	△ 14	-	△ 143	△ 20	-
事 業 利 益	1,010	155	18.1%	1,190	101	9.3%

<売上収益>

- 酒類の業務用回復に加え、各事業での価格改定効果を含む増収により、トータルでは前年比+3.8%
- 食品は計画ラインだが、酒類と飲料が若干上回り、トータルでも計画を若干上回る進捗

<事業利益>

- 価格改定効果を含む増収効果などにより、酒類と飲料が大幅な増益となり、トータルでは前年比+18.1%
- 食品は計画ラインだが、酒類と飲料が上回り、トータルでは計画を上回る進捗

日本（酒類:売上収益・販売数量）

（億円）

※リポート控除前	第3四半期 累計	増減	前年比(%)	2023年 修正予想	増減	前年比(%)
ビール類	4,462	34	0.8%	5,963	29	0.5%
洋酒	469	81	20.8%	659	106	19.2%
RTD	273	8	2.9%	356	△ 2	△ 0.5%
ワイン	317	15	4.8%	466	25	5.6%
焼酎	169	21	14.6%	232	23	11.0%
アルコールテイスト飲料	310	9	3.1%	404	4	1.0%

（万箱）	第3四半期 累計	増減	前年比(%)	2023年 修正予想	増減	前年比(%)
スーパードライ	5,126	6	0.1%	6,970	82	1.2%
スタイルフリー	945	△ 10	△ 1.1%	1,220	△ 28	△ 2.3%
クリアアサヒ	1,127	21	1.9%	1,400	△ 34	△ 2.4%

（前年比）	第3四半期累計		
※数量ベース	瓶	缶	樽
ビール類	+22%	△11%	+20%
ビール	+22%	△14%	+19%

（前年比）	【参考】ビール類市場	
※数量ベース	第3四半期累計	2023年予想
ビール類	△2~3%	△3~4%
ビール	+2%程度	+1%程度
発泡酒	+10~11%	+12%程度
新ジャンル	△11~12%	△14%程度

<ビール類>

- ビール類の売上収益は、家庭用の販売数量が減少したが、価格改定効果や業務用ビールの回復により、前年比+0.8%
- 新ジャンルが計画を下回るが、業務用の想定以上の回復により、トータルでは計画を若干上回る進捗

<ビール類以外>

- 業務用の回復などにより、洋酒・ワイン・焼酎を中心に、全カテゴリーで前年を上回る
- RTD・焼酎・アルコールテイスト飲料などが計画を上回り、トータルでは計画を若干上回る進捗

日本（酒類:利益増減明細）

(億円)	第3四半期 累計	増減	前年比(%)	2023年 修正予想	増減	前年比(%)
売上増減影響等	-	233		-	295	
変動費コストダウン	-	19		-	25	
変動費コストアップ	-	△ 140		-	△ 181	
広告・販促費増減	-	29		-	9	
その他経費増減等	-	△ 5		-	△ 10	
事業利益	755	135	21.8%	930	138	17.4%

※「その他経費増減等」には、「その他・事業内消去」を含む

<第3四半期累計:主な増減益要因の内訳>

売上増減影響等: +233(ビール類数量増減 +197、その他売上増減 +65、構成差異等)

変動費コストダウン: +19(原材料 +9、運搬費 +3 他)

変動費コストアップ: △140(原材料 △107、ユーティリティ △3、運搬費 △8 他)

広告・販促費増減: +29(広告費 +52、販促費 △23)(ビール類 +9、その他 +20)

<年間予想:主な増減益要因の内訳>

売上増減影響等: +295(ビール類数量増減 +226、その他売上増減 +95、構成差異等)

変動費コストダウン: +25(原材料 +14、運搬費 +4 他)

変動費コストアップ: △181(原材料 △148、運搬費 △11 他)

広告販促費増減: +9(広告費 +38、販促費 △30)(ビール類 △7、その他 +16)

<主な増減要因>

- ▶ 変動費やその他経費のコストアップはあったが、価格改定効果を含む増収効果や広告・販促費の効率化などにより、前年比+21.8%
- ▶ 各種コストは計画ラインだが、増収効果が上回ったことなどにより、トータルでは計画を若干上回る進捗

日本（飲料：販売数量・売上収益）

(万箱)	第3四半期 累計	増減	前年比(%)	2023年 修正予想	増減	前年比(%)
炭酸飲料	6,740	198	3.0%	8,300	50	0.6%
乳性飲料	3,363	△ 150	△ 4.3%	4,190	△ 258	△ 5.8%
コーヒー飲料	2,158	△ 256	△ 10.6%	3,030	△ 248	△ 7.6%
お茶飲料	3,172	95	3.1%	4,130	213	5.4%
ミネラルウォーター	1,435	134	10.3%	1,800	106	6.3%
果実飲料	1,206	40	3.4%	1,550	△ 38	△ 2.4%
その他飲料	1,988	54	2.8%	2,560	△ 67	△ 2.5%
販売数量	20,062	114	0.6%	25,560	△ 240	△ 0.9%

(億円)	第3四半期 累計	増減	前年比(%)	2023年 修正予想	増減	前年比(%)
売上収益	2,907	124	4.5%	3,755	82	2.2%

※2023年第3四半期累計には、ダイドー社との業務提携影響（販売数量：影響無し、売上収益：△130億円程度）を含む。

※2023年修正予想には、ダイドー社との業務提携影響（販売数量：影響無し、売上収益：△170億円程度）を含む。

(前年比)	チャネル別	(前年比)	容器別	(前年比)	【参考】飲料市場	
※数量ベース	第3四半期累計	※数量ベース	第3四半期累計	※数量ベース	第3四半期累計	2023年予想
自動販売機	+4.5%	缶	△7.0%	合計	△1%程度	△3%程度
CVS	+8.2%	PET合計	+2.7%			
SM	△8.6%	PET大型	△8.2%			
		PET小型	+7.7%			

<販売数量>

- 乳性飲料やコーヒー飲料は減少したが、炭酸飲料・ミネラルウォーター・お茶飲料などが、リニューアルや新商品効果などにより増加し、前年比+0.6%
- 最盛期の好天や人流回復の影響により、ミネラルウォーターなどが好調に推移し、トータルでも計画を上回る進捗

<売上収益>

- 売上収益は、販売数量の増加に加え、価格改定効果などにより、前年比+4.5%
- 計画を上回る販売数量増加に加え、想定を上回る売上単価改善などにより、トータルでも計画を若干上回る進捗

日本（飲料:利益増減明細）

(億円)	第3四半期 累計	増減	前年比(%)	2023年 修正予想	増減	前年比(%)
売上増減影響等	-	84		-	84	
変動費コストダウン	-	17		-	26	
変動費コストアップ	-	△ 144		-	△ 229	
広告・販促費増減	-	△ 7		-	△ 8	
その他経費増減等	-	81		-	106	
事業利益	267	31	13.2%	280	△ 21	△ 7.0%

※2023年上半年実績及び修正予想には、「売上増減影響等」「その他経費増減等」にダイドー社との業務提携影響を含む。

<第3四半期累計:主な増減益要因の内訳>

売上増減影響等: +84 (数量増減 +87、構成差異等)

変動費コストダウン: +17 (原材料 +6、資材 +9、操業度向上・内製化 +2 他)

変動費コストアップ: △144 (原材料 △62、資材 △61 他)

広告・販促費増減: △7 (広告費 △14、販促費 +7)

<年間予想:主な増減益要因の内訳>

売上増減影響等: +84 (数量増減 +76、構成差異等)

変動費コストダウン: +26 (原材料 +6、資材 +13、操業度向上・内製化 +7 他)

変動費コストアップ: △229 (原材料 △108、資材 △95 他)

広告・販促費増減: △8 (広告費 △22、販促費 +14)

<主な増減要因>

- ▶ 変動費や広告販促費は増加したが、販売数量の増加や価格改定効果を含む単価改善による増収などにより、前年比+13.2%
- ▶ 計画を上回る増収効果に加え、変動費コストアップの抑制や固定費の効率化などにより、トータルでも計画を上回る進捗

(百万ユーロ/Khl)	第3四半期 累計	増減 *1	前年比(%) *1	2023年 修正予想	増減 *1	前年比(%) *1
売上収益	3,501	277	8.6%	4,495	462	11.1%
事業利益	461	△ 1	△ 0.2%	532	5	0.8%
販売数量	31,884	△ 1,287	△ 3.9%	41,046	△ 1,159	△ 2.7%
酒税抜き売上収益	2,916	291	11.1%	3,709	440	13.0%

※現地通貨のユーロ換算に伴う為替影響を除く

*1 前年同期レート比較

<チャネル別>

(前年比 %)	上半期	第3四半期	第3四半期累計
業務用	+ 1桁台半ば	+ 1桁台前半	+ 1桁台前半
家庭用	△ 1桁台半ば	△ 1桁台半ば	△ 1桁台半ば
合計	△ 3.8%	△ 4.0%	△ 3.9%

<販売数量>

- 販売数量は、インフレ進行や最盛期における天候悪化の影響などにより、前年比△3.9%

<売上収益>

- 価格改定効果やプレミアム化の進展に伴う単価向上により、前年比+8.6%
- 販売数量・売上収益ともに計画を下回る進捗

<事業利益>

- 原材料や人件費、マーケティング費用などのコストアップ影響により、前年比△0.2%
- 主に販売数量の未達により、計画を若干下回る進捗

(百万豪ドル)	第3四半期 累計	増減	前年比(%)	2023年 修正予想	増減	前年比(%)
売上収益	4,808	342	7.7%	6,927	523	8.2%
事業利益	716	4	0.5%	1,195	20	1.7%
酒税抜き売上収益 ※1	3,304	207	6.7%	4,725	293	6.6%
(酒類) ※1	2,240	108	5.1%	3,259	192	6.3%
(飲料) ※1	1,065	98	10.2%	1,466	101	7.4%

※現地通貨の換算に伴う為替影響を除く

*1 コンテナデポジット(保証金)を除く。豪州とNZの合算値

<チャネル別(豪州酒類)>

(前年比 %)	上半期	第3四半期	第3四半期累計
業務用	+10%程度	微増	+1桁台後半
家庭用	微減	+1桁台前半	前年並み
合計	+1%程度	+3%程度	+1%程度

<売上収益>

- 主力ブランドを中心とした販売数量に加え、価格改定効果や業務用の回復による単価向上などにより、前年比+7.7%
- 販売数量、売上収益ともに計画ラインの進捗

<事業利益>

- 変動費のコストアップはあったが、ミックス改善を含む増収効果や各種コスト効率化などにより、前年比+0.5%
- 想定通りの各種コスト効率化策などにより、計画ラインの進捗

參考資料

為替影響（第3四半期累計実績）

(億円)	第3四半期 累計	前年	(為替影響込み)		為替影響	(為替一定)	
			増減	前年比(%)		増減	前年比(%)
日本	10,062	9,694	369	3.8%	-	369	3.8%
欧州	5,244	4,368	876	20.1%	499	377	8.6%
オセアニア	4,442	4,042	400	9.9%	91	309	7.7%
東南アジア	424	391	33	8.5%	17	16	4.0%
その他	149	62	87	140.0%	4	83	133.3%
調整額(全社・消去)	△ 90	△ 56	△ 34	-	△ 1	△ 33	-
売上収益	20,230	18,499	1,731	9.4%	609	1,121	6.1%
日本	1,010	855	155	18.1%	-	155	18.1%
欧州	690	613	77	12.6%	79	△ 1	△ 0.2%
オセアニア	662	644	17	2.7%	14	3	0.5%
東南アジア	10	0	9	-	0	9	-
その他事業	35	12	23	194.3%	2	22	181.6%
調整額(全社・消去)	△ 137	△ 106	△ 31	-	0	△ 31	-
無形資産償却費	△ 273	△ 250	△ 24	-	△ 19	△ 4	-
事業利益	1,996	1,769	228	12.9%	75	153	8.6%

<主要通貨為替レート推移>

(円)	2023年 1-9月平均	2022年 1-9月平均
ユーロ	149.8	136.1
豪ドル	92.4	90.6

※為替一定の前年増減・前年比は、当年の外貨金額を、前年同期の為替レートで円換算し算出

為替影響（年間修正予想）

(億円)	2023年 修正予想	前年	(為替影響込み)		為替影響	(為替一定)	
			増減	前年比(%)		増減	前年比(%)
日本	13,380	13,017	363	2.8%	-	363	2.8%
欧州	6,662	5,739	923	16.1%	284	639	11.1%
オセアニア	6,304	5,832	472	8.1%	△ 9	481	8.2%
東南アジア	543	517	26	5.1%	2	24	4.6%
その他	165	88	78	88.8%	1	77	87.6%
調整額(全社・消去)	△ 154	△ 81	△ 73	-	-	△ 73	-
売上収益	26,900	25,111	1,789	7.1%	278	1,510	6.0%
日本	1,190	1,089	101	9.3%	-	101	9.3%
欧州	801	760	41	5.4%	35	6	0.8%
オセアニア	1,088	1,071	17	1.6%	△ 2	19	1.7%
東南アジア	12	6	6	104.3%	0	6	103.4%
その他事業	24	14	10	70.2%	1	9	65.9%
調整額(全社・消去)	△ 222	△ 166	△ 56	-	-	△ 56	-
無形資産償却費	△ 354	△ 336	△ 18	-	△ 10	△ 8	-
事業利益	2,540	2,438	102	4.2%	24	77	3.2%

<主要通貨為替レート推移>

(円)	2023年 修正予想	2022年 実績
ユーロ	146.0	138.1
豪ドル	91.0	91.1

<2023年主要通貨為替感応度>

(億円)	売上収益	事業利益
ユーロ	±46	±5
豪ドル	±69	±12

- ※ 1円変動による影響額(通期)
- ※ 無形資産償却額に対する為替影響は含んでいません。
- ※ 為替影響 = 現地通貨業績の円換算における影響 (貿易為替影響除く)

※為替一定の前年増減・前年比は、当年の外貨金額を、前年同期の為替レートで円換算し算出

Asahi

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。